

2018年度第2回獣医同窓会理事会議事録

日時：2019年2月1日（金）午後6時より

場所：酪農学園大学同窓生会館 2F 大会議室

・出席：19名

野村武(1)、高橋健(2)、加藤清雄(5)、南繁(6)、小岩政照(8)、星野佐登志(10)、中出哲也(12)、小林邦弘(13)、近藤厚(14)、廣田和久(16)、後藤正光(23)、古部康成(24)、西村謙一(26)、三好健二郎(28)、伊丹貴晴(37)、足立真実(40)、内田玲麻(42)、作井睦子(9・監事)、吉田 充宏(23・監事)

・欠席（委任有り）：25名

天野博次(3)、對島威(4)、田村孝(7)、高瀬直敬(9)、高橋俊彦(11)、泉澤康晴(17)、川本哲(18)、植田弘美(19)、松本眞一(20)、平山和子(21)、工藤竜二(22)、高橋伸一(25)、岩野英知(27)、小池政紀(29)、福田茂夫(30)、前原誠也(32)、安部玲央奈(35)、堀あい(41)、林美里(45)、広瀬拓哉(46)、高橋直紀(47)、大杉剛夫(13・学内)、及川伸(17・学内)、椿下早絵(31・学内)、村田亮(37・学内)

・欠席（返信無し）：10名

重信隆夫(15)、川田耕司(31)、會津里衣子(33)、西川晃豊(34)、美名口順(36)、中村晃三(39)、権平智(43)、家子貴裕(48)、橋本茉由子(49)、大塚浩通(25・学内)

・連絡先不明：2名

陳内理生(38)、遠藤ちひろ(44)

開会

出席者確認

事務局長より出席者および委任状の数より定足数を満たしていることが確認された。

会長挨拶

南会長より悪天候の中集まっていたことに感謝を述べつつ若い層への同窓会活動参加を促す色々なアイデアを募りたいといったことを含めた挨拶がなされた。

議題

I. 報告事項

1. 同窓会活動報告

事務局長より以下の内容について報告された。

1) 同窓会誌「三愛 第48号」発行について

年明けにデータが届く予定だったがまだ届いていない。

今回は、書式の編集を任せていたが、その負担が多かったのかもしれない。

編集作業についての仕組みの見直し（サポートなど提案）

2) 記念同期会、支部総会開催状況について

3) 第13回三愛賞・第9回特別三愛賞について

4) 理事会開催報告

5) 代議員会開催報告

6) 終身会費の納入状況について

→加藤先生より終身会費の納入状況について報告された(別紙資料)

その他補足として

・41期卒生は移行期の世代とのこと

・今年度入学者の分はまだ反映させていない。それ以外は終身会費になっている

・会員数についての質問があり、本資料の人数には死亡者は入っていないとことが確認された。

→会長より2/6、6年生に説明を行うとのこと。この呼びかけはあと5年間の継続が必要。

2. 2018 年度会計中間報告

加藤先生より会計の中間報告を行っていただいた。収入の部分について助成金の返金について説明があった

3. その他

特に無し

II. 審議事項

審議事項について事務局長より提起され、南会長より補足説明がなされた。

1. 三愛賞第 14 号および特別三愛賞第 10 号授賞者について

添付資料の通り了承された。

特別三愛賞についてはその設営からの経緯を踏まえ次期以降の候補者について検討することとなった

2. 2019 年度獣医学科同窓会第 1 回理事会および代議員会の開催日程について

添付資料の通り了承された。

3. その他

野村先生より昨今の状況などを考え代議員会の存続について再考してはとの提案があった

→本件については、先ず執行部にて他の同窓会などを参考に代議員会の形について一度検討することとなった

III. 協議事項

1. HP の有効活用方法について

会長より以下の点について提起され出席理事より意見が出された。

◆酪農大の教員人名辞典の作成について

以前 2 期の唐仁原先生より持ち込まれていた話について HP を通して情報収集、公表をしてはどうだろうかという提案がなされた。提案者の意向としては人名録に載せる準備というよりは酪農大の獣医教員録録を作成したいとのこと（特に亡くなっている先生方の記録が途絶えないようにという意味合いもある）。

各理事からは以下の様な意見が出され結論的には、多くの方はあった方がよいと思っている事が確認された。また、HP を利用する方向で良いと思うが、問題は誰が行い管理するのかという点について結論は出なかった。ただし、まずは 2 期卒生の方々が作っているものを載せてみる方向性は確認された。

<各理事からの意見等>

- ・担当者や誰が記事を書くか。
- ・継続していく上での同窓会としての方向性なども決めるべきでは。
- ・当面は 2 期の方々中心にまず出来ているところまで載せてそれを骨格にしてまず立ち上げては。
- ・作業にかかる負担が心配。
- ・同窓会開催や同窓会の力が弱まっている。
- ・本だと渡らなければ意味が無いので、HP やその会員限定ページでの公開の方がよいのでは。
- ・同窓会 HP は現在進行形の情報がメインの方が良いのではないか。
- ・とっかかりをどうするか。まず既にあるものをアップしてみて。過去在職者リストとして先ずは載せてみるとか。人名辞典とは別にリストの骨格だけでも載せてはどうか。
- ・FB の活用による情報収集や呼びかけ
- ・法政大学同窓会の HP など参考にしてはどうか

◆HP 上に各卒業期用の連絡を取れるようなコンテンツが作られないだろうかとの提案。

- ・まずは HP の存在を広げるために FB の利用を含めて検討をしてはどうか。

→加藤先生より近々同窓会の FB を立ち上げる予定であることが報告され、まずはその活用による運用を模索していくこととなった。

2. イグ三愛賞創設について

学術や社会貢献ではなく自薦他薦等で俗性に話題提供出来る人に対して授与してはどうかとの提案が会長よりなされた。出席理事からは「三愛賞を出す組織がイグと名の付いた賞を出すのはおかしいのではないか？」などの意見もあり、賞の名前を検討してはとの意見もあった。いずれにしる選考方法や授賞の意義等を含め執行部にてもう少し内容について検討することとなった。

3. その他

◆同窓会への関心を集めるための方策や現状についての意見聴取がなされ以下の様な意見が出された。いずれにしる今後も継続的に協議していく必要性が提起された。

- ・学内の取材記事などを載せたいがなかなか時間が作れない。担当者や依頼方法など検討が必要。
- ・広報部の様な部署をちゃんと立ち上げてよいかも。よいかもしれない。
- ・紙媒体のものは残すべきではないか。三愛ダイジェスト版の重要性はある。

◆会長より2月27日に全国酪小獣の立ち上げがなされることが報告された。

◆加藤先生より以下の事が報告確認された。

- ・校友会に代理徴収してもらおう終身会費について
 - 他大学からの入学大学院生に対する会費の徴収も委託する
 - また、徴収に際して一定の委託手数料が発生するとのこと
- ・助成金の見直しについて第1回理事会の後に本件の話が出ていたがどうなっているか？
 - 次回理事会までに再度執行部にて見直しを掛けて提起することとなった。

全ての次第内容が終了の後、中出副会長より閉会の辞を述べ本理事会を終了した。